

1 令和4年度国家公安委員会及び警察庁における政策評価実施計画

実績評価方式による事後評価に関し、全18の業績目標のうち、

- 基本目標3 組織犯罪対策の強化
 - ・ 業績目標2 オレオレ詐欺をはじめとする特殊詐欺の捜査活動及び予防活動の強化
- 基本目標5 国の公安の維持
 - ・ 業績目標1 重大テロ事案等を含む警備犯罪への的確な対処
 - ・ 業績目標2 災害への的確な対処
 - ・ 業績目標3 対日有害活動、国際テロ等の未然防止及びこれら事案への的確な対処
- 基本目標7 デジタル社会の安全・安心の確保
 - ・ 業績目標1 サイバー事案対策の強化

の5つについて、令和3年度を評価期間とする評価を実施し、その他についてはモニタリングを実施。

2 令和3年度実績評価書（案）

上記1の5つの施策の評価結果について、業績目標「重大テロ事案等を含む警備犯罪への的確な対処」を「×：目標に向かっていない」とし、その他の業績目標を「○：相当程度進展あり」とすることとする。

3 令和4年度実施施策に係る政策評価の事前分析表（案）

全18の業績目標に関し、業績指標を設定した事前分析表を作成することとする。

4 その他

- 6月29日に第39回警察庁政策評価研究会をウェブ会議方式により開催し、また、9月中旬に書面により追加聴取した有識者からの意見を反映した。
- 今後、総務大臣への通知・送付、警察庁ウェブサイトでの公表等を予定。

令和5年度における国家公務員採用総合職試験合格者及び国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）合格者からの採用候補者の内定状況は以下のとおり。

1 総合職

27名（うち女性8名・29.6%）

(1) 警察官

23名（うち女性7名・30.4%）

(2) 技官

3名（うち女性0名）

(3) 科学警察研究所職員

1名（女性）

2 一般職（警察官）

10名（うち女性3名・30.0%）

3 参考

(1) 総合職試験（大卒程度試験）

申込者数：13,674名（うち女性5,821名）

最終合格者数：1,255名（うち女性397名）

(2) 一般職試験（大卒程度試験）

申込者数：28,103名（うち女性11,612名）

最終合格者数：8,156名（うち女性3,271名）

公安委員会 説明資料No. 3	令和4年度全国警察剣道大会及び 全国警察柔道大会の開催について	令和4年10月6日 長官官房
--------------------	------------------------------------	-------------------

1 開催日時

- (1) 剣道大会 10月11日（火）午前9時から午後6時20分頃までの間
- (2) 柔道大会 10月12日（水）午前9時から午後6時頃までの間

2 開催場所

警視庁術科センター

3 競技方法

(1) 男子の部

剣道、柔道共に、出場選手5人（登録選手7人）を1チームとして、
皇宮警察本部及び都道府県警察の48チームを前回大会の成績により
第1部（12チーム）、第2部（18チーム）、第3部（18チーム）
に分けて実施

(2) 女子の部

剣道、柔道共に、出場選手3人（登録選手4人以下）を1チームとし
て、皇宮警察本部及び都道府県警察のうち、出場を希望する
剣道大会 27チーム
柔道大会 12チーム

により実施

4 登録選手（剣道・柔道合計810名）

	剣 道	柔 道
男子の部	336名	336名
女子の部	96名	42名
合計	432名	378名

5 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 基本的な感染防止対策
- (2) 会場への入場制限
- (3) 選手待機場所・準備運動時間の分散
- (4) 開閉会式に整列する所属選手数の縮小
- (5) 会場内における大声での指示、指導及び応援の禁止
- (6) 畳・床等共用場所の消毒の実施
- (7) 選手等の健康記録表の提出
- (8) 検査による陰性確認（柔道）
- (9) 面マスク及びマウスシールド又はフェイスシールドの装着（剣道）